

## 物性値

### ■セルフレベリング材としての性能

| 項 目     |       | 単 位               | 結 果    | 建築工事標準仕様書<br>JASS15 M-103 |
|---------|-------|-------------------|--------|---------------------------|
| 比 重     | スラリー  | kg/ℓ              | 1.9    | —                         |
|         | 硬化体   |                   | 1.8    |                           |
| フ ロー 値  |       | mm                | 195    | 190以上                     |
| 圧 縮 強 度 | 材齢7日  | N/mm <sup>2</sup> | 16.0   | —                         |
|         | 材齢28日 |                   | 25.1   |                           |
| 曲 げ 強 度 | 材齢7日  | N/mm <sup>2</sup> | 5.7    | —                         |
|         | 材齢28日 |                   | 6.7    |                           |
| 凝 結 時 間 | 始 発   | 時:分               | 1 : 30 | 0 : 45以上                  |
|         | 終 結   |                   | 1 : 50 | 20 : 00以内                 |
| 下地接着強度  | 材齢14日 | N/mm <sup>2</sup> | 2.2    | 0.7以上                     |
| 表面接着強度  | 材齢14日 | N/mm <sup>2</sup> | 1.7    | 0.5以上                     |
| 長 さ 変 化 |       | %                 | 0.040  | 0.12以下                    |
| 耐 衝 撃 性 |       | 割れ、はがれ            | なし     | なし                        |

### ■仕上げ材がウレタン系塗膜防水材の場合の耐久性

| 試験項目                                  |                           | 試験結果         | 規格値             |
|---------------------------------------|---------------------------|--------------|-----------------|
| 温冷繰返し10サイクル後 <sup>1)</sup>            | 接着強度 (N/mm <sup>2</sup> ) | 1.8          | 1.0以上 (CM-2)    |
|                                       | 表面状態                      | 割れ、膨れ及びはがれなし | 割れ、膨れ及びはがれがないこと |
| 凍結融解試験 <sup>2)</sup><br>(凍結融解200サイクル) | 相対動弾性係数(%)                | 98           | —               |
|                                       | 質量減少率(%)                  | 0.2          | —               |
|                                       | 表面状態                      | 割れ、膨れ及びはがれなし | —               |

注 1) JIS A 6916 (建築用下地調整塗材) に規定する試験方法に準拠。

2) JIS A 1148 (コンクリートの凍結融解試験方法) に規定する試験方法 (A法: 水中凍結融解試験方法) に準拠。

※ 本物性値は、各規格・規準に定める試験方法に従って測定した自社試験結果です。

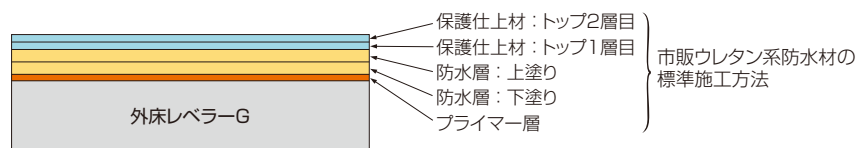


図 耐久性試験の塗膜防水材塗布状況



**注意**

**製造日より2ヶ月以内に使用してください。**

- 貯蔵保管はセメントに準じて湿気を避けてください。
- セメント、珪砂など、他の材料を加えないでください。
- 外気温5℃以下及び35℃以上の条件での施工は避けてください。

- 取り扱いの際には手袋、長靴、保護メガネ、防塵マスク等の保護具を着用してください。
- 吸入した場合: 新鮮な空気の場所に移動し、水又は温水でうがいをしてください。
- 目に入った場合: 清浄な水で15分以上目を洗浄した後、直ちに眼科医の手当てを受けてください。
- 皮膚に付着した場合: 汚れた衣服や靴を脱ぎ、付着した部分を水又はぬるま湯で洗い流してください。
- 飲み込んだ場合: 水で口の中を洗い、直ちに医者の診断を受けてください。

※本製品は下地調整材ですので、仕上げ用途には使用できません。

本カタログの記載内容については、予告無しに変更する場合がありますので、予め御了承願います。

## 宇部興産株式会社

建設資材カンパニー 建材事業部 営業推進部

〒105-8449 東京都港区芝浦1丁目2番1号 シーバンスN館  
TEL(03)5419-6206 FAX(03) 5419-6265

<http://www.ube.co.jp>

東京建材支店 〒105-8449 東京都港区芝浦1丁目2番1号 シーバンスN館 TEL 03-5419-6205  
大阪建材支店 〒530-0003 大阪市北区堂島1-6-20 (堂島アバンザ20F) TEL 06-6346-1403  
名古屋建材支店 〒461-0005 名古屋市東区東桜1-1-10 (アーバンネット名古屋ビル20F) TEL 052-961-1375  
広島建材支店 〒730-0031 広島市中区紙屋町2-1-22 (広島興銀ビル) TEL 082-244-7234  
九州建材支店 〒810-0001 福岡市中央区天神1-2-12 (天神122ビル8F) TEL 092-781-2309  
東北建材営業所 〒980-0014 仙台市青葉区本町2-2-3 (鹿島広業ビル) TEL 022-262-6235  
札幌建材営業所 〒007-0801 札幌市東区東苗穂一条1-2-44 TEL 011-784-8183

技術の翼  
革新の心  
Wings of technology  
Spirit of innovation  
**UBE**

|              |                                                               |
|--------------|---------------------------------------------------------------|
| 日本建築仕上材工業会登録 |                                                               |
| 登録番号         | 0609008                                                       |
| 放散等級<br>区分表示 | F☆☆☆☆                                                         |
| 問い合わせ先       | <a href="http://www.nsk-web.org/">http://www.nsk-web.org/</a> |

販売取扱店

## セルフレベリング材

**UBE**

屋外用速硬・速乾型 セメント系セルフレベリング材

# 外床レベラー-G

F☆☆☆☆ 適合商品

(NSK自主表示制度に基づく表示)

JASS15 M-103 適合品



屋外用途で水勾配にも適用可能な  
セルフレベリング材 (床・溝兼用)!

速硬・速乾タイプの張物・ウレタン系  
塗膜防水材の下地調整材!

宇部興産株式会社

# 外床レベラー-Gは、屋外床工事において省力化・平面精度向上が図れる速硬・速乾タイプの下地調整用セルフレベリング材です。

## 特 長

### 1 速硬性・速乾性

養生期間の目安は下表の通りで、工期短縮が図れ、緊急工事にも適用可能です。硬化が早く、施工中の急な降雨の影響を受けにくく、冬期でも即日開放が可能です。

【養生期間の目安】

| 項 目    | 25～35℃ | 15～25℃ | 5～15℃ | 5℃以下  |
|--------|--------|--------|-------|-------|
| 軽歩行可能  | 3時間    | 4時間    | 5時間   | 施工不適當 |
| 張物施工   | 3日間    | 3日間    | 5日間   | 施工不適當 |
| 塗膜防水施工 | 3日間    | 5日間    | 7日間   | 施工不適當 |

※施工厚さは7mm、湿度RH65%の場合

### 2 適用仕上げ材

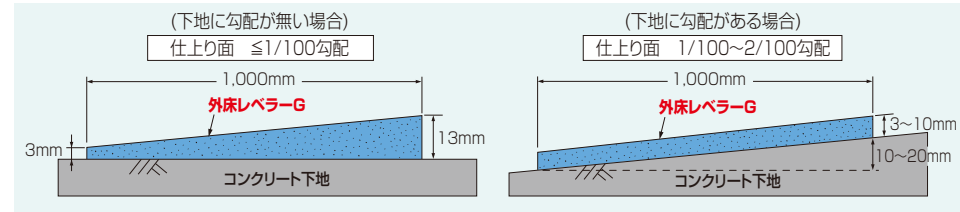
張物、ウレタン系塗膜防水材の下地材として適用が可能です。

### 3 勾配への適応

水勾配床の施工が可能です。

| 下地勾配条件 | 施工厚目安    | 仕上り面の勾配目安   |
|--------|----------|-------------|
| 無し     | 3mm～50mm | ≦1/100      |
| 1/100  | 3～10mm   | 1/100       |
| 2/100  | 3～5mm    | 1/100～2/100 |

勾配施工イメージ断面図(例)



### 4 仕上り精度

流動性とチクソ性とを組合せた材料で、コテ・トンボ跡の馴染みが良く、高い平面精度が得られます。

### 5 作業効率

流し込み～均すだけで施工が可能であり、塗付け材(左官用補修材)に比べて作業効率が大幅にアップします。

### 6 寸法安定性

セメント系材料の弱点である収縮率を規格値の1/3とした超低収縮SL材です。

## 用 途

- ・屋外の張物、ウレタン系塗膜防水材の下地調整材
- ・マンション、学校などの開放廊下、バルコニー、テラス等の床・溝の下地調整
- ・屋上防水の下地調整
- ・水勾配床の下地調整

## 販売形態

### ●袋 物

| 荷 姿       |          |                       |
|-----------|----------|-----------------------|
| 混練水量(ℓ/袋) | 5.8～6.3  |                       |
| 施工面積の目安   | 施工厚み(mm) | 施工面積(m <sup>2</sup> ) |
|           | 20       | 約0.8                  |
|           | 10       | 約1.6                  |

※混練水量は6.3(ℓ/袋)以下を厳守してください。

### ●スラリー販売【専用ローリー車】

| 車 種※                    |                       |       |       |
|-------------------------|-----------------------|-------|-------|
|                         | 10t車                  | 8t車   | 5t車   |
| 長 さ (cm)                | 830                   | 623   | 621   |
| 車 幅 (cm)                | 249                   | 232   | 222   |
| 車 高 (cm)                | 327                   | 303   | 296   |
| 最大積載量 (kg)              | 9,000                 | 8,000 | 4,800 |
| 最大混練量 (m <sup>3</sup> ) | 5.5                   | 5.0   | 3.0   |
| 圧送能力                    | 最大70～100m (垂直20～30m)  |       |       |
| 混練能力                    | 2～3m <sup>3</sup> /時間 |       |       |

※ローリー車の仕様は、車種・地域によって多少異なります。  
大型車両規制区域への進入・道路使用許可等が必要な場合は、事前に行政に許可申請願います。  
表中のローリー車は道路交通法上の大型規制対象車両となります。

## 標準施工厚

3～50mm

## 施工方法

《袋物施工例》



プライマー処理



混練



流し込み



表面均し



養生

3～5時間で軽歩行可能

### 【施工計画】

施工場所(用途)、施工面積、施工厚、仕上り勾配、下地勾配の有・無などの事前調査を行ってください。材料の可使時間とスラリー供給量との関係を考慮して、流し込む順序、堰の設置、使用ミキサの選定、1バッチ当りの練混ぜ袋数などについて、事前に充分検討してください。なお、下地に勾配が無いなどで施工厚が大きくなる場合、2層打ち\*の検討を行ってください。大量打設の場合(供給量目安≧2m<sup>3</sup>/時間)、専用ローリー車\*によるスラリー販売が可能ですので、弊社までお問い合わせください。

※2層打ちについては外床レベラー-Gの施工要領書を参照ください。

### ① 下地処理

- 雨打たれなどのコンクリート表面の脆弱部は、取除いてください。
- レイタンス、油脂など接着を阻害する異物は、完全に除去してください。
- 流出の恐れのある隙間はあらかじめモルタルで埋めてください。
- 施工面を掃除機などで十分に清掃し、ホコリを取除いてください。

### ② プライマー処理

施工前日に、気泡防止・接着力増強のため、U-プライマーGIIの希釈液をデッキブラシ等ですり込むように所定量を十分に塗布してください。

※金ゴテ押え下地(防水下地程度の面精度)は3倍希釈液を1回塗布で施工できます。

| コンクリート・モルタル下地状況           | 1回目   | 2回目   | 塗布量(m <sup>2</sup> /缶) |
|---------------------------|-------|-------|------------------------|
| 金ゴテ押さえ下地                  | 3倍希釈液 | —     | 150～200                |
| 木ゴテ押さえ下地                  | 6倍希釈液 | 4倍希釈液 | 100～150                |
| 雨に打たれた下地・ドライアウト軽量コンクリート下地 | 6倍希釈液 | 4倍希釈液 | 80～100                 |

### ③ 混練(袋物)

- 混練水量は**6.3ℓ/袋**以下で使用してさい。
- 勾配をつける場合は、5.8～6.3ℓ/袋の水量を目安に調整してください。**(混練水量は、勾配や施工厚が大きいくほど少なくなる傾向にあります。)
- ハンドミキサー(600回転/分以上)またはSL専用ミキサーを使用し、3分間以上攪拌してください。

※スラリー販売の場合、専属オペレーターがローリー車の専用ミキサーにより、水量調整・混練したスラリーを供給します。

### ④ 施 工

- 仕上げレベルを目標に流し込み、コテやトンボで均してください。
- 流し込み後、**直ちに**打ち継ぎ・仕上げなどの均し作業を実施し、打設終了まで連続的に行ってください。(混練後、長く放置すると硬化が始まり、流動性が低下しますので、素早く仕上げるのがポイントです。)打ち継ぎは混練後15分以内に行ってください。

※外床レベラー-Gは、季節や環境温度により可使時間(20～30分程度)が異なります。可使時間が過ぎると急速に固まり始めるため、ローリー車施工の場合、ホース段取替え等によるポンプ圧送の停止時間は、20分以内を厳守してください。

### ⑤ 養 生

- 極度の風雨・直射日光にさらされた場合、プラスチック収縮ひびわれの発生など所定の品質が確保されないことがありますので、養生対策を行ってください。(特に施工後24時間以内は充分養生してください。)
- 初期養生期間中の重作業や振動を加えることは避けてください。
- 張物・塗膜防水施工は、外床レベラー-G打設から60日以内に行ってください。

### ⑥ その他

- 白華が発生した場合は、乾燥後にポリッシャーなどで取り除いてください。
- 気泡(ピンホール)や打ち継ぎの不陸が発生した場合は、ポリッシャーなどで凸部を削り取り、凹部をセメント系補修材で処理してください。
- 下地の水分はプライマーの浸透・接着を阻害しますので、コンクリートの乾燥を確認してください。
- コンクリート養生剤は成分により接着を阻害するものがありますので、使用の際には弊社までお問い合わせください。
- 重荷重が作用する用途、塗り床仕上げの場合、タフレベラー-G・勾配用をご使用ください。